

令和7年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立港近隣センター
施設所管課・担当	港区役所協働まちづくり推進課（市民活動推進グループ）
条例上の設置目的	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与する。
業務の概要	(1) 貸館運営業務 (2) 施設総合管理事務
成果指標	利用率、利用者満足度
数値目標	利用率：52.5%、利用者満足度：80.0%
指定管理者名	一般財団法人 大阪市コミュニティ協会
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用率	利用者満足度
数値目標	52.5%	80.0%
年度実績	43.7%	94.2%
達成率	83.2%	117.8%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	38,581	38,094	487
稼働率	43.7%	43.2%	0.5%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	18,573,940	18,375,620	495,940	電気及びガス代等のエネルギーコスト高騰に伴う経費の補填
	計画	18,078,000	18,078,000		
利用料金収入	実績	3,949,910	5,003,940	-735,090	平日の日中の利用率が上がらなかったことによる減
	計画	4,685,000	4,635,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	2,111,140	2,332,530	275,340	
	計画	1,835,800	1,835,800		
合計	実績	24,634,990	25,712,090	36,190	
	計画	24,598,800	24,548,800		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	18,560,549	19,488,043	0	
	計画	18,560,549	18,289,243		
物件費	実績	6,267,576	5,304,958	1,929,125	・電気及びガス代等のエネルギーコスト高騰に伴う経費の増加 ・施設の老朽化に伴う修繕費の増加
	計画	4,338,451	4,312,757		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	1,892,916	1,944,499	342,316	
	計画	1,550,600	1,550,600		
合計	実績	26,721,041	26,737,500	2,271,441	
	計画	24,449,600	24,152,600		

令和7年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用率	83.2%	C	
利用者満足度	117.8%	A	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・軽微な修繕や施設の維持管理については、指定管理者職員自ら行うことで、経費の削減に努めている。 ・待機電力の削減、不要な照明・空調等をこまめに消すなど光熱水費等の経費削減に努めている。 ・コピー用紙の使用量削減や裏面再利用など消耗品の節約に努めている。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	職員・アルバイトによる定期的な館内清掃や備品整理をおこない、衛生・環境維持に努めている。また、故障箇所等の早期発見に向け、随時報告を上げる体制を構築している。
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	・主にXなどのSNSを活用し、施設の紹介等新規利用者の獲得を目指した取組を実施している。 ・自主事業で実施している「近隣クリスマスコンサート」では、企画段階から地域の方と連携を図ることで、地域間における深い交流の契機となっている。 ・地域の女性会やボランティアグループとの連携により、施設内の植え込みや花壇の剪定を定期的実施することで、施設への愛着を育む環境作りを行っている。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・設備定期点検を徹底することで安全な環境を確保し、適切な施設管理運営を維持している。 ・ロビーを活用して利用者の皆様による作品展示を行うなど、どなたでも気軽に足を運んでいただける居心地の良い環境づくりに努めている。

5 利用者ニーズ・満足度等

【実施方法】

アンケート形式

【実施期間】

第1回 令和7年10月1日～令和7年10月31日

第2回 令和8年2月28日～令和8年3月31日

【回答数】

第1回 105件

第2回 105件

【アンケート項目】

「予約方法」、「利用した部屋」、「利用満足度」、「他の方へ紹介したことがあるか」、「施設を知ったきっかけ」、「利用する決め手」

(※「施設を知ったきっかけ」、「利用する決め手」は初めてご利用の方のみ)

【結果】

利用満足度について、「①予約までの流れ」、「②スタッフの対応」、「③施設の清掃状況」、「④備品や設備」、「⑤ホームページの分かりやすさ」の項目別に検証を行い、①～⑤の項目について、概ね満足度が高いことが確認できる。設備・備品の項目について、港近隣センターは施設の設置から30年以上経過しており老朽化が著しいが、修繕や買い替えをしたことで、2回目の満足度が1回目と比較すると高くなっている。

6 外部専門家意見

- ・施設の設備工事等に伴い貸室や施設自体の運営ができないことがある場合は、行政と指定管理事業者でしっかり連携して対応を検討されたい。
 - ・指定管理事業の一番の目的はコスト削減ではなくコミュニティ活動の振興であり、市民活動の場を提供することで施設の稼働率が上がりその結果施設自体が活かされていくという流れを作ることを大切にされたい。
 - ・事業報告書のアンケートの結果の記載について、グラフを入れるなど視覚的にわかりやすくしてもらいたい。
 - ・SNSを活用した周知について、今後は若い世代の利用が多いInstagramも積極的に活用されたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	施設の老朽化が著しい中、利用者満足度が概ね得られている点は評価できるため、引き続き努められたい。
市費の縮減	B	日常的に光熱水費や修繕費の経費削減に努めており評価できる。
管理運営の履行状況	B	・利用率の低迷が課題である中、気軽に足を運んでいただけるような事業を実施するなど取組の工夫が見られる。 ・SNSを活用した周知について、X以外の他のSNS（Instagramなど）も積極的に活用されたい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	